

現場から、日本の 芸術文化政策を考える

日本に芸術文化は必要だ! — そのために我々は何をすべきなのか

アートNPO緊急フォーラム

<http://arts-npo.org>

^ 詳細は、アートNPOリンクまで

2009.12.23 WED 17:30-21:30

@ BankART Studio NYK

先般の行政刷新会議による事業仕分けでは、文部科学省や文化庁の政策、助成金が大幅な削減の対象となりました。その背景には、これまでの文化政策の成果に対する検証不足、あるいは、事業仕分けという手法そのものにも課題があるかもしれません。しかし、事業仕分けの結果は「日本には、芸術文化が社会的に必要な存在だ」というコンセンサスがいまだに形成されていない、ということを実に物語っているのではないのでしょうか。

芸術文化の役割は大きく変化しています。私もアートNPOの全国ネットワークであるアートNPOリンクは、芸術文化の役割が、現代社会の中でますます重要になっていると感じています。その現代において、諸外国と比較しても脆弱な日本の文化政策の後退や予算縮減には賛同できません。しかし、その声をあげることと同時に、またそれ以上に、芸術文化がなぜ私たちの現代社会に必要なのか、多様な芸術文化の活動の存在がいかに国益につながるのか、これからの文化政策には何が求められるのかを議論すべきで

はないのでしょうか。そしてその議論を、市民やNPOの立場から、アーティスト、制作者、公共ホール、文化財団、企業メセナ担当者、研究者などあらゆる現場に関わっている人々と共有することが求められていると思われま

そこで、来る12月23日、横浜にて緊急公開フォーラムを開催します。今回の目的は、可能な限り多くの現場からの考えや意見を出していただき、まずそれを共有することです。そして、今後われわれは何をしなければいけないのか、何をすべきなのか、また、どのような言葉で説明すれば、広く多くの方に芸術文化の重要性を理解してもらえるのかを議論し、次につながる具体的な提案を出し合いたいと考えています。今回だけで結論が出るほど簡単なことではないと思います。そして、もつと自分たちでできることがあるのではないのか、という思いで、今回をきっかけに継続的に開催していきたいと考えています。最終的には、現場からの提案としてまとめ、政府をはじめ、必要な機関に働きかけていきたいと考えています。

日本の芸術文化の「これから」を創っていくために、多くの方々のご参加、ご意見をお待ちしています。

- ① 事業仕分けの結果を聞いてどう思ったのか
- ② 芸術文化は、なぜ現代の日本にとって必要なのか
- ③ われわれに足りないこと
- ④ 現在の日本の文化政策の課題・問題点
- ⑤ 現場からの具体的な提案・提言

上記5つのテーマへのご意見を募集しています。

- 12月23日、会場に来て発言してください。
- 当日会場にお越しいただけない方は、あらかじめご意見をメールにてお寄せください。
- 当日遠方や都合で来場できない方のために、インターネットでの同時中継を試みます！

>> 詳細は、アートNPOリンク・ウェブサイトをご覧ください。
<http://arts-npo.org>

日時 2009年12月23日[水・祝] 17:30~21:30 (30分前に受付開始)

会場 BankART Studio NYK (横浜市中区海岸通3-9)

参加費 無料

予約方法 メールにてご予約を受け付けております。

①お名前、②ご所属を記入のうえ下記までお送りください。

E-mail forum09@arts-npo.org

意見提案 上記テーマに関するご意見を各200字程度でお寄せください。

主催・問合せ NPO法人アートNPOリンク事務局

E-mail anl@arts-npo.org MP 080-2444-6322

